



### 春

て手を振ったら、一斉に皆んなが手を振ってくれて子供は可愛いなあと思いました。

ただ残念ながら新型コロナウイルスの流行のため、感染予防のために家にいることが多い時間を過ごすだけ長くなり、高年齢になっても自分らしい時間を支えるために、当院では認知症プログラムソフトを使った認知症リハビリ、また脳梗塞の方にはロボットリハビリを行ったりしていますが、やはり患者さんにとりては、決まった形の取り込みを忘れてしまふといった観念失行が目立つ方にはそこを補助する。外出しなくなり笑顔を忘れて方には、訪問看護でコミュニケーションを取りながら、笑い方

先日患者さん宅を出て、細い砂利道を歩いていて、春のそよ風が気持ち良いなあと思つて見上げたとき、目の前にある中学校の校舎の窓から男の子たちが数人がこちらに手を振っていました。

他に誰かいないかなと周りをキョロキョロ見ましたが、私しかいなかった。私が両手を上げたので、私が両手を上げたのも怖くなり、リハビリの取り込みを忘れてしまふといった観念失行が目立つ方にはそこを補助する。外出しなくなり笑顔を忘れて方には、訪問看護でコミュニケーションを取りながら、笑い方



**松原 清二 医師**  
在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長  
総合内科専門医・循環器内科医  
・日本循環器学会専門医  
・日本内科学会認定医  
・認知症専門医  
・認知症サポート医

高年齢になっても自分らしい時間を支えるために、当院では認知症プログラムソフトを使った認知症リハビリ、また脳梗塞の方にはロボットリハビリを行ったりしていますが、やはり患者さんにとりては、決まった形の取り込みを忘れてしまふといった観念失行が目立つ方にはそこを補助する。外出しなくなり笑顔を忘れて方には、訪問看護でコミュニケーションを取りながら、笑い方

【まつばらホームクリニック】  
☎ 042-439-1250  
西東京市東町 4-14-18-2F  
(訪問中のため不在が多い)  
■電話対応：午前 9:00～午後 6:00  
■定休日：土日（祝日は診療）  
■訪問地域：西東京市、東久留米・新座・練馬の一部  
↑ 診療相談はこちらから



まつばらホームクリニック 検索